

あなたもお読みください
 真実つたえ希望はこぼ
 しんぶん 赤旗
 日刊 1カ月 3,497円
 日曜版1カ月 823円

手良民報

生活相談はお気軽に
 電話 78-0943 (高橋)
 08051428896 (大場美広)
 (毎月赤旗読者に配達)
 (民報のみは月100円)
 発行 日本共産党・手良支部

天気が心配の中無事終わる

手良地区運動会

第37回手良地区大運動会は4月19日に手良小学校校庭で行われました。校庭の桜は一度見頃でした。

開会式では、蟹沢博幸区長、会長らの昔は青年会が元気に運動会を行っていたが時代の流れで青年会が解散になりしばらく運動会は行われていなかった。がその後37年前に手良でもやろうと地域で盛り上がり始めた。役員や地域の皆さんに支えられて今日まで続いてきたこと、競技の中で親睦はもちろん、常に合わぬ人との交流が大事なことも話されました。

朝から天候が心配され、途中で空模様は怪しい雲行きとなり、マフソン、福袋つりなどが削除され残念でしたが、何とか天気も持ち直し、子供たちも元気で終った。熱戦の結果は優勝は中坪(21点)、準優勝は野口(19点)、下手良(17点)、八ツ手(14点)でした。

地元市会議員よりは校の中での運動会、元気な声が地域に届くよう、また、明日からの活力になるようがんばりましょう。



手良太鼓クラブ

よしひろ通信

15

「戦争入門」という歌があります。歌詞は

1 オエラガタが 平和を

口にすると

戦争が起るのだと

覚えておきたい

オエラガタが 戦争を

口にすると

召集令状は

すぐに届くだろう

街を行く 男たちよ

捨ててほしい

最後の手紙を

恋人に出すがいい

2 オエラガタが 何やら

始めたのさ

秘密の部屋に集まり

夜遅くまで

オエラガタは

きつこう言うだろう

墓石にあんたの名前を

書いておきました

※(くりかえし)

(後略) (横山作栄)

作詞作曲)

法案の名前は「平和安全法制整備法案」と「国際平和支援法案」の二本だそうです。そして、国会に法案を出したとたん「戦争立法」ではない。アメリカの戦争に巻き込まれること

はない。「と言いだしました。日本の国会に法案を出す前に、アメリカへ行つて、大統領や米国会議で、今年7月までにこの法律を成立することを約束してきました。六千九百億円で欠陥軍用機のオスプレイの買入れ物まで押し付けられてきました。今年度の福祉予算の減額分とはほぼ同じ額だそうです。沖縄県知事から「辺野古に新たな基地をつくらないうちに、オバマ大統領に伝えて欲しい。」と頼まれたのに、逆に「新基地建設を受け入れるよう、沖縄県民を説き伏せる。」と...

映画「望郷の鐘」を是非ご覧ください

下記のように映画「望郷の鐘—満蒙開拓団の落日」の上映会があります。今年には戦後七十年の節目として平和を願い、上伊那で多くの皆様にこの映画を鑑賞してもらい、満蒙開拓の歴史を知り、戦争について考える機会にしてみられればと企画されました。

「満蒙開拓の歴史から何を学ぶか」をテーマにした上映会です。上映実行委員会は常圓寺住職が委員長となり幅広く構成されています。

記

上映日 7月12日(日)
 上映場所 伊那文化会館 小ホール
 上映時間 午前の部 10:00~11:45
 午後の部 14:00~15:45
 チケット代(前売券) 大人 1,000円 障がい者800円
 高校生以下 無料

チケット希望者は高橋(電話78-0943 携帯電話09045917153)まで連絡くだされば、お届けいたします。

いったいどこの国の首相だ!

ついでに申しますと、この方は靖国神社への思い入れも強いようです。冒頭の歌詞(2番)がよびます。日本は、今大きな分かれ道にさしかかっています。絶対に戦争をする国にさせはなりません。ちなみに今は「徴兵制」をつくる必要がないそうです。「労働者派遣法」をどんどん改悪していき、多くの若者を貧乏に追い込めばいよいよ自衛隊に入ってくる...米国民と同じように金持ちの子息

若者を戦場に送り出さぬように、人を殺したり、殺されたりするものが絶対に起こらぬよう、二つの法案を廃案にする為に、みんな力を合わせましょう。

安心・安全まっつくり責任者
 大場美広



てらのさと

花の季節である。「手良民報」でも大層は桜、クリンソウの花の記事が紙面を飾っている。花は人に癒しを与えてくれるし喜びを授けてくれる▼桜などの花もそうであるが何年かからなければ美しい花を見ることができない。「かにさわ桜公園」も地域の歴史とともに歩んできて今がある。それを今地域の皆さんが管理をして守り、素晴らしい花を毎年咲かせて地域の皆さんを楽しませてくれる。羽柴さんのクリンソウも17年前からの苦労と歴史があり今多くの皆さんを楽しませている。今咲いている花々は皆私たちの先輩が将来を思っで植えてくれたものである。遠きみおやたちへ感謝をしなければならぬ▼平素は無意識であるがそう思ってみると手良にも桜の名所がたくさんあることに気付く。何気なしに見る桜もいろいろと愛する桜もまたいいものである。皆でゆっくりと桜を見るゆとりを作りたいのもである▼日本の国が今大きな岐路に立たされている。「若鷲の歌」で歌われた予科練の制服は「七つボタンは桜に錨」であったが、麗しく美しい桜の花が二度とふたたび戦争のために使われないように、これも今こそ深く心していかねばならない。(T)

手良公民館の新築は今

伊那市には9公民館ありますが、手良の公民館は昭和48年に新築され40年以上経過しています。

その間にエレベーターの設置や補修などがありました。老朽化が進み平成29年3月建設事業元へ向けて工事の準備が進められています。

現在、実施設計委託(受注者へ株環境計画)において敷地の中に新公民館をどう配置するかなどの基本平面プランを検討中です。

用地は1,800㎡取得済みで、本年度500㎡を追加取得の予定です。

農地であるため農振除外申請中で、昨春秋に申請しましたが、農地転用を行い、

10月頃取得の予定です。

議会決議は12月議会となり、本体工事については、造成工事を先行して行い、実施設計終了後の27年12月以降に発注を予定しています。

28年の秋口には本体工事が完成し、引越作業、旧公民館解体、駐車場等整備を終えて29年3月いっばいで全て完成の予定になっています。

また、広くなつて今年も見事に 羽柴さん宅

野口中組の羽柴晴雄さん宅のクリンソウが今年も見事に咲きました。家の裏側から表にかけて約3000本ありま

す。クリンソウはサクランボ科の多年草で、山間地の比較的

湿潤な場所に生育し、時に群生し、高さは50センチほどになります。

笑ったの美味しそうにお酒を飲んで友達と雑談している。

何時帰ってきたのと思つた瞬間、ああこれはアープ

レコーダーだと思つても嬉しくて懐かしくて恋しくて、憎らしくて悔しくて熱い涙がエプロンをぐしゃぐしゃに濡らしながら聞き続けた。

今年の命日が来ると丸四年になるから、そろそろ整理をして、少しずつ思い出し

花は花茎を中心に円状につき、それが数段に重なる姿が仏閣の屋根にある「丸輪」に似ていることから名前の由来となっています。

羽柴さんの敷地内には名水として知られる「鳥宮湧水」の水源もあるので家の裏側には温気がありクリンソウの生育には良好な環境と

思われます。

このクリンソウは羽柴さんが17年ほど前に市の頒布会でもらった二本の苗を定植し毎年種子を採取しそれを家の東、北側に播種して増やし、それが広く群生しています。

新聞などを見て遠くからも見に来ますので、親戚の食堂から払下げてもらった木のテーブルや腰掛が置かれて活用されています。

今年は表の方へもいっそう増やしました。

清水庵境内でお花見

医療生協手良支部

上伊那医療生協手良支部では4月12日に清水庵境内で「いろいろばた」(上伊那医療生協機関紙・2月に1回発行)の配達者の慰労も兼ねてお花見交流会を行いました。



生協のお花見

桜は満開で、桜の花の舞い散る下で歌って、踊って楽しんで過ごしました。

お花見今年も 野口高齢者クラブ

野口高齢者クラブ主催の第4回目のお花見が「かにさわ桜公園」であり67名が参加し、久しぶりの出会いを懐かしむ姿も見られました。共催は地区社協・公民館。野口区が後援。

この桜は時期をずらして二段階に咲き一度満開で、桜の花が風に散る下で行いました。

一年中で一番過ごしやすい時期で、山にはこぶしも白い花をつけ、土手の紅白のハナモモも鮮やかに咲いていました。

陽気がいいのでビールもよくうれました。

今年も富士見町在住の演歌歌手中山たかしさんが後

援会員とともに見え6曲唄いました。

また、6、7人がカラオケで歌い日本舞踊の踊りもあり、みんなで輪になって踊り賑やかに行われました。

「かにさわ桜公園」は、元は山であったが戦後養蚕が盛んであった頃、この山を開墾して桑を植え桑畑として約15年間活用してきました。

しかし養蚕の衰退により廃園となり、その後、埋め立て造成地用の採土地として20年間利用されてきましたが、広く平地となった跡地を公園として造成することになりました。

平成十三年に日本桜会から種類の苗木50本の寄

贈を受けて、手良地区農業振興委員会と地元のみならずにより開設され、以後は蟹沢耕地により管理されています。

毎年行っている「原発と憲法を考える憲法記念日の集い・講演会」は5月3日にJ.A上伊那フワフワパレスで行われ300人以上の人が参加しました。手良からも7名以上の人が参加しました。

戦後70年、日本の根幹を揺るがす政治が横行されている、改憲の国民投票が課せられる、一人一人の見識と自覚こそ未来を築いていく力、みんなで学びましようと呼びかけ企画した。講師の小澤隆一さん(東京慈恵会医科大学教授)が「日本の国のあり方の根幹を変える『戦争立法』―日本国憲法の9条から考える―と題して話されました。

贈を受けて、手良地区農業振興委員会と地元のみならずにより開設され、以後は蟹沢耕地により管理されています。

生活雑記

134

小松和江

とつちちゃんが帰ってきた。このころ、頭の中が真っ白になって、あの世とこの世の区別がつかなくなってしまう現象が起きてしまっ

た。冷静に冷静にと思つても、すく側に彼が元気なままで

先い真新しい箱に入ったまままだ3年前に録音した生々しい声に遭遇してしまつた。

思想差別でとばされ名古屋のアパートに住んでいた時、同僚と単身赴任の淋しさや、家族を心配しながら何の意味もない一時を録音したものだつた。

もし彼が生きていたら笑い話になるような、テープの声に泣かされることもな



かつたのに。時は確実に流れているのに彼の死を受け入れるには何年かかるのかなあ。―そのうち一緒に暮らせる時が必ず来るその時には、もう涙はいらないよね、とつちちゃん。

十四年継続大事と続けた地域仲間と渾天会朝トラのテーマソングを覚えんとレシーバー耳にウォーキングする

月刊の地域新聞縮刷版発行祝ふ仲間とともに子供らが太鼓を叩きふれ歩く春の兆しの道祖神祭の喜寿迎へ喜寿の父を思ひ出す。余かなこよは言はせ近きお



かにさわ桜公園

(おねがい) 身近な出来事を、早く皆さんにお伝えしたいと思ひます。何かありましたら左記まで連絡をお願いします。 七八一〇九四三 高橋

中坪公民館で絵手紙教室やっています

酒井要子

連絡先 高橋 7810943

手良からも参加して 憲法記念日の集い

毎年行っている「原発と憲法を考える憲法記念日の集い・講演会」は5月3日にJ.A上伊那フワフワパレスで行われ300人以上の人が参加しました。手良からも7名以上の人が参加しました。

戦後70年、日本の根幹を揺るがす政治が横行されている、改憲の国民投票が課せられる、一人一人の見識と自覚こそ未来を築いていく力、みんなで学びましようと呼びかけ企画した。講師の小澤隆一さん(東京慈恵会医科大学教授)が「日本の国のあり方の根幹を変える『戦争立法』―日本国憲法の9条から考える―と題して話されました。